

ゼネラル・エレクトリック・カンパニーおよび連結子会社  
GAAP準拠に調整した指標

GAAP基準で要求されていない連結財務諸表情報を財務諸表に掲載する場合がございます。この種のデータは、SEC基準では「非GAAP財務指標」として扱われます。特に掲載するのは下記の情報です。

- 2007年第1四半期（3月31日までの3カ月）の内部成長による収入増（2006年第1四半期との比較）
  - GEの産業分野事業におけるセグメント間取引の消去および本社勘定による影響を除いたセグメントの営業利益率
  - 非継続事業の影響を除く平均総株主資本をもとに算出した平均総資本利益率（ROTC）
  - 事業の譲渡、2006年オリンピック大会の放映による影響を除いたGEの産業分野事業の収入
- これら非GAAP財務諸表を、最も直接関連するGAAP財務諸表へ反映させた調整。

(単位：100万ドル)

内部成長による収入増（継続事業）

	1~3月期（3月31日現在）		
	2007	2006	増減率(%)
GEの連結収入	\$40,195	\$38,029	6
事業の買収・売却（投資用に取得した事業の売却を除く）、為替による影響	2,159	1,761	
2006年オリンピック大会の放映による影響	-	684	
GEキャピタル・サービスのコマーシャル・ペーパー関わる金利スワップの調整による影響	-	208	
事業の買収・売却（投資用に取得した事業の売却を除く）、為替による影響、2006年オリンピック大会の放映、GEキャピタル・サービスのコマーシャル・ペーパー関わる金利スワップの調整を除いた連結収入（内部成長による収入）	\$38,036	\$35,376	8

GEの産業分野事業セグメントの営業利益率

	1~3月期（2007年3月31日現在）			1~3月期（2006年3月31日現在）			
	収入	営業利益	利益率(%)	収入	営業利益	利益率(%)	増減率(%)
GEの産業分野事業の収入、営業利益、営業利益率	\$23,409	\$2,648	11.3	\$23,565	\$2,701	11.5	(0.2)ポイント
GEの産業分野事業におけるセグメント間取引の消去および本社勘定による影響	97	(702)		7	(383)		
セグメント間取引の消去および本社勘定による影響を除いたGEの産業分野事業の収入、営業利益、営業利益率	\$23,312	\$3,350	14.4	\$23,558	\$3,084	13.1	1.3ポイント

非継続事業の影響を除いた平均総株主資本 (a)

	~3月期（3月31日現在）	
	2007	2006
平均総株主資本 (b)	\$110,836	\$111,210
非継続事業による利益の累積影響額の影響	-	1,469
非継続事業の平均純投資額の影響	1,692	6,873
非継続事業の影響を除いた平均総株主資本 (a)	\$109,144	\$102,868

(a) 平均総資本利益率（ROTC）の計算に使用しています。GEでは、ROTCは継続事業からの利益に税引後受取利息とその他の財務費用と少数株主持分を加算し、それを平均株主総資産（非継続事業からの影響を除外）、借入れ、強制償還優先株式、少数株主持分の合計で割ったものとして計算（12カ月ベース、5ポイント平均を使用して計算）

(b) 12カ月ベース、5ポイント平均を使用して計算

米国GAAP基準では、非継続事業からの利益は損益計算書において別個に表示することが求められています。したがって、この利益（損失）は平均総投資収益率の計算に使用した分子から除外されています。GEはさらに、2005年下半期以降の非継続事業からの平均純投資額を、分母である平均株主総資産から除外することが適切であると確信しています。GEがこれらの事業を2005年半ばまでに売却していれば、それによる収入は親会社による支援を受けたGEキャピタルの負債削減に使用されたと考えられます。しかし親会社による支援を受けたGEキャピタルの負債は2005年上半期に償却されたため、この時点以降の収入はすべて株式買戻しとして株主に分配され、それによって平均株主総資産を引き下げたであろうと想定しています。

事業の譲渡、2006年オリンピック大会の影響を除いたGEの産業分野事業の収入

1~3月期 (3月31日現在)

	2007	2006	増減率(%)
GEの産業分野事業の収入	\$22,858	\$23,086	(1)
事業の譲渡 (投資用に取得した事業の売却を除く) による影響	-	1,066	
2006年オリンピック大会の放映による影響	-	684	
<b>事業の譲渡 (投資用に取得した事業の売却を除く)、2006年オリンピック大会の放映による影響を除いたGEの産業分野事業の収入</b>	<b>\$22,858</b>	<b>\$21,336</b>	<b>7</b>

GEの財務実績の分析を有意義にするためには、業績の根底にある要素と、その要素が繰り返される可能性に対する私たちの判断を深く理解することが肝要であると確信しております。短期的なパターンや長期的なトレンドは、時として大きな要素や事象により、見えにくくなることがあります。たとえば、あるセグメントでの事象やトレンドが非常に大きく変化することで、産業分野事業、あるいは金融サービス事業全体のパターンやトレンドを見えにくくしてしまふことがあります。そのため、買収、事業の譲渡、為替レートの影響、2006年オリンピック大会の放映、GEキャピタル・サービスのコマーシャル・ペーパー関わる金利スワップの調整を除外した、2007年の収入増を提供することは投資家の皆様に資するものと考えています。同様に、セグメント間取引の消去および本社勘定による影響を除いたGEの産業分野事業の営業利益率、非継続事業の影響を除いた平均総株主資本、事業の譲渡 (投資用に取得した事業の売却を除く)、2006年オリンピック大会の放映による影響を除いたGEの産業分野事業の収入についても投資家の皆様の役に立つと考えます。